

技術経営研究科（専門職学位課程）

◎:必修科目, ○選択科目

科目区分	授業科目名	単位数	必修/選択	科目区分別必要単位数	教員免許該当科目
基盤科目(必修)	イノベーション・マネジメント	2	◎	2単位	
	オペレーションズ・マネジメント特論	2	◎	2単位	
	ビジネス法務	2	◎	2単位	
	会計・エコノミクス特論	2	◎	2単位	
	テクノロジー・マーケティング特論	2	◎	2単位	
	企業戦略特論	2	◎	2単位	
展開科目 (選択必修)	戦略立案	技術戦略特論	2	○	2単位以上
		オープンイノベーション戦略特論	2	○	
	施策展開	R&Dマネジメント特論	2	○	2単位以上
		マーケティングリサーチ特論	2	○	
	ビジネスプランニング	ベンチャービジネス特論	2	○	2単位以上
		ビジネスファイナンス特論	2	○	
	課題解決法	戦略思考特論	2	○	2単位以上
		創造的問題解決特論	2	○	
	グループマネジメント	経営組織特論	2	○	2単位以上
		リーダーシップ論	2	○	
	知的財産	知財戦略特論	2	○	2単位以上
		国際知財法務特論	2	○	
応用科目(選択必修)	知財MOT特論	2	○	2単位以上	
	グリーンMOT特論	2	○		
	ライフサイエンスMOT特論	2	○		
	ものづくりMOT特論	2	○		
特別プログラム(選択)	2 or 4	◎	2または4単位		
特定課題研究(必修)	6	◎	6単位		
修了要件	上記科目およびその他の科目を合計して40単位以上				

授業科目の到達目標	DP1-1	DP1-2	DP2-1	DP2-2	DP2-3	DP2-4
イノベーションの意義や創発するための方法論について学問横断的に学習・理解し、その知識を主体的に実務に活用・応用する能力	◎					
高い倫理観を持って他者と協調して事業活動に取り組む態度を涵養し、社会に貢献する能力	○					
研究開発や事業活動などを組織的に遂行するために必要な知識を学び、自らの課題を正しく把握し、それらに合理的かつ効果的に対処する能力			◎	○		
経済法則の原理と価値の計測方法を正しく学習・理解し、事業活動の成果を経済的価値に結びつける能力			◎	○		
知的資産の重要性を理解し、事業遂行に役立てていく仕組みや方法を修得したうえで、自らアイデアを創出し知的資産化する能力					◎	
グローバルなフィールドで活躍できるように、多様な社会や文化を理解するとともに、自ら仮説を立てて研究方法を構築し、遂行する能力						◎
戦略的、体系的にイノベーションを理解し、製造業が継続的に発展するために、QCDD	◎					
実際の開発製造現場で技術情報等の取得財務諸表が作成される基本的な原則とプロ	△		○	◎		△
マーケティングに関わる基礎的な事項を学	△		◎	○		
外部環境と内部の経営資源について理論	△		◎	○		△
企業における新事業創成とそのR&Dマネ	○	○	◎	○	○	
オープンイノベーションを核としたビジネス	◎		○		○	△
企業における新事業創成とそのR&Dマネ	○	○	◎	○	○	
マーケティング・リサーチに対する知識を深	△		◎	○		
ベンチャービジネスの意義と今日の社会に	○		○	○	○	
代表的な投資基準をベースとした一般的な	△	△	◎	○	○	
戦略的マネジメントの実践にクリティカルシ	◎		○	○		
TRIZの理論体系の骨組みを説明でき、IT	◎		△		◎	
経営組織に関する理論の基礎枠組みを学		○	◎			
リーダーシップをめぐるいくつかの経営的理論		○	◎			
知財戦略に関する新たな事件や問題点を			○	○	◎	
国際知財法務実務に関する新たな事件や					◎	△
公開されている知財情報の分析方法、審査			○		◎	
国内外のエネルギー事情や法制度、環境	○	○	○	○		○
バイオサイエンス企業のイノベーションの成	○		○		○	○
「ものづくり」を高度化する情報化製造技術	○		○	◎		
海外短期研修、インターンシップなどを通し	○		○			◎
研究科で学習した講義科目により習得した	○	○		○	○	◎